

玉川グループ
経営理念

愉快的な生活の創造と果敢な挑戦

玉川グループは、地球の限られた資源を活かし、
すべての人々と共存共栄を図り、快適な環境と暮らしを創り、
広く社会に貢献することを企業の使命といたします。

そのためには、

一人一人が経営参加意識を持ち、創意工夫・研究・開発に努め、

激変する時代のニーズをとらえ、

常に最高の商品とサービスを提供し、

お客様に感動される存在になります。

Corporate
Philosophy

メッセージ

Message

玉川グループは大正12年(1923年)、関東大震災の年に創業しました。創業者の關口リカが、被災された方々に「少しでもお役に立ちたい」「喜んでもらいたい」の一念で、自転車にリヤカーを付けて布団を一枚一枚売り歩いたのが事業の始まりです。

それから100年。私たちは創業者の精神を受け継ぎ、「感謝」と「奉仕」をモットーにさまざまな事業を展開してまいりました。寝具類の販売から第一歩を踏み出した事業は、リネンサプライをベースとしたトータルサービスの提供へと広がりました。また、繊維のノウハウを活かして開発した吸音材・パイルトンの製造、高齢化社会の課題解決を目指した介護サービスの展開、質の高い睡眠を実現する機能性寝具・エアリーリッシュの提供など、お客様満足の向上を第一義に取り組んでまいりました。

今後も玉川グループはリネンサプライ事業を核として、「安眠」をプラットフォームとし、心身の健康にとって大切な「安全・安心・やすらぎ」をお客様にお届けして「愉快的な生活づくり」に貢献できるよう努めてまいります。

急速な時代の変化の中、私たちはこの先の100年もお客様に満足していただき、広く社会に貢献できる企業になれるよう精進を重ねていく所存です。今後も変わらぬお引き立てとご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。



玉川ホールディングス 代表取締役社長
關口雅章



TAMAGAWAのロゴは、山あり、谷ありの困難を乗り越えて、
玉川グループの礎を築いた創業者關口リカの志を忘れないように、
という思いを形にしたものです。